ふれあい広場

医師の指導に真剣

11月6日(日)総合公園で健康フェスティバルが開かれ、あいにくの雨にもかかわらず相談や検査のコーナーには熱心に指導を受ける市民のみなさんが集まった。

サークル掲示板

●やさしい介護講座

神奈川社会福祉専門学校では、介護公開講座を開催する。服の着せ方、入浴の介助など、安心と自立を目指す内容となっている。

▽期日　11月30日（水）
▽時間　午後1時～4時
▽場所　神奈川社会福祉専門学校
▽定員　40人（先着順）
▽申し込みおよび問い合わせ先　同校（電話54－八一一八）

●ボーイスカウトへ

日本ボーイスカウト平塚十一団では、団員を募集している。

対象は、岡崎地区とその周辺地区の小学生男子。

アウトドアの楽しさを学び活動する。

問い合わせは、同団の吉岡將雄（電話58－八一六九）へ。

●太極拳で健康に

サークル白鶴では、一緒に太極拳をされる方を募集している。ゆったりと体を動かしてみては。

▽練習日　毎週水曜日（ただし月3回）
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　中原公民館
▽会費　月二千円
▽問い合わせ先　同会の中村とし子（電話36－六六九一）

●琴のサークルに

このたび、カトレア琴アンサンブルとしてサークルを発足する。琴を趣味としている方、一緒におけいこを。

問い合わせは、発起人の佐藤麗子（電話33－一二六八）へ。

●バスケ出場募集

平塚バスケットボール協会では、スリーオンスリー大会に出場するチームを募集する。参加無料

▽開催日　12月11日（日）
▽時間　午後0時40分～
▽会場　総合体育館
▽募集チーム数　16組（申し込み多数の場合は抽選）

申し込みは、12月3日（土）までに二色スポーツ（電話22－五六四六）へ。

●慈善バザー開く

済生会平塚病院・湘南苑では、チャリティーバザーを開く。お気軽に会場へ。収益金は福祉に寄付する。

▽期日　11月19日（土）
▽時間　午後2時～4時
▽会場　済生会平塚病院
▽問い合わせ先　同病院の理学療法科（電話31－〇五二〇内線二一〇七）

●ピアノトリオのタベ

国際ソロプチミスト平塚では、ベルリンフィルのメンバーによる音楽の夜会を開催する。格調高い演奏に耳を傾けてみては。

▽期日　12月5日（月）
▽開演　午後7時
▽会場　ホテルサンルート平塚
▽演奏者　フィルハーモニック・ピアノトリオ・ベルリン
▽曲目　ベートーベン作曲ピアノ三重奏曲第7番変ロ長調「大公」ほか
▽会費　四千五百円

申し込みは、11月22日(火)までに同会の海老根和(かず)（電話34－二五八一）へ。

●日本舞踏の会員に

五月会では、会員を募集している。日本舞踊は美容と健康にも最適。初心者の方もどうぞお気軽に。

▽練習日　第2木曜日
▽時間　午後3時～4時30分
▽場所　なでしこ公民館
▽問い合わせ先　同会の大(おお)和孝子(かず)（電話31－九八〇四）

★日程の変更

10月15日号のこの欄でお知らせした東海大学湘南公開セミナー「羽田孜日本を語る」の日程が変更された。お間違いのないようにお出掛けを。

▽開催日　11月25日（金）
時間は変更なし（午後5時～6時45分）
▽問い合わせ先　同セミナー委員会（電話58－一二一一内線五五〇九）

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板として利用していただくみなさんのページ。会員募集、イベント案内などを掲載する。お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　七五三髪飾り、マタニティドレス、幼稚園園児服、ハイチェアー、ほ乳瓶、男女子供服、赤ちゃん体重計、ママコート、チャイルドシート、B型ベビーカー、だっこひも、ステレオラック、応接間用テーブル、シングルベッド、ダイニングセット、二段ベッド、留守番電話、衣類乾燥機、冷蔵庫、スキーキャリア、タイヤチェーン、子供用英会話セット、マンドリン、一輪車、温風ヒーター　②**無料**　チャイルドシート、こたつ、都市ガスファンヒーター、エレクトーン、和文タイプライター、ポータブルトイレ、七段飾りひな人形

◇**譲ってください**　ベビーチェア、ベビーキャリー、子供服、男子学生服、ベビー服、歩行器、園児服、滑り台、ぶらんこ、五歳児用はかま、五月人形、ベビーカー、サイドボード、おもちゃだんす、テレビ台、ソファセット、二段ベッド、洗濯機、冷蔵庫、パソコン、エアークリーナー、掃除機、ラジカセ、ビデオデッキ、電子レンジ、電気カーペット、炊飯ジャー、自動パン焼き器、ワープロ、電気スタンド、都市ガス用コンロ、湯沸かし器、ふろ釜、サーフボード、剣道防具一式、ピアノ、ギター、スキーセット、大正琴、ピアノ用いす、琴、50ccバイク、ミシン、事務用いす

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のたからもの ▶8◀

孫たちへの着物

里見登志子さん（札場町）

私の宝物は、娘たちのためにこしらえた着物です。たんすの中に大切にしまってあります。

じいちゃんの黒の羽二重の着物などを使って、男の子の五つのお祝いの着物もつくってあげました。

先日、その着物で孫娘の七つのお祝いの着物を作ってあげたところ、大変喜ばれました。その前には、おくってあげることは当たり前のことでした。ものはなかったけれども、心は今の人たちよりも豊かだったような気がします。

みなさんも、たんすの中に眠っている着物を利用して、お子さんやお孫さんの着物をつくってあげたらいかがでしょうか。昔の宝物が新しい宝物に生まれ変わり、さぞ思い出深いものとなるでしょう。

◇　◇　◇

みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。紹介文を二百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

教育相談

子供の早退

朝、元気に登校したはずの子供が、学校を早退して帰って来ることがあります。早退の理由は、発熱、頭痛、腹痛などさまざまです。これらの病気は前兆があるかどうかにかかわらず、必ずどこか体の具合が悪くなっているものです。

しかし、単に体の調子が悪いだけとは限りません。心の疲れが体に症状として現れ、早退という形のSOSを出している場合もあるのです。

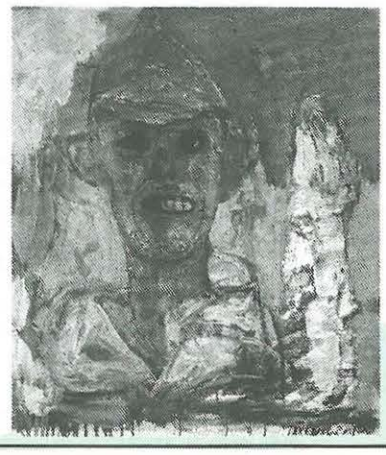
子供は、心が安定しているとき、学校で友達や先生との触れ合いを深め、元気に活動できます。しかし、心配事や不安があると心のエネルギーが足りなくなり、学校に居続けることがとてもつらく、苦しいものになってきます。他人とのかかわりやいろいろな活動から逃れたくなり、子供にとって一番安心できる場所、すなわち家庭に帰って来るのです。

早退しようとするとき、子供は本当に心細い思いをしています。「早退のことを先生から自宅に連絡してもらっても、お母さんが居なかったらどうしよう。自分の具合がもっと悪くなったら困るな」などと、不安だらけです。

早退して帰って来たとき、お母さんは子供の体を気遣うでしょう。が、それと共に心の疲れもいやされるよう、十分にかかわってあげることが大切です。お母さんのそばで心のエネルギーを蓄えることで、子供はまた元気に学校に戻っていけるのです。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側・電話36－六〇一二

美術館企画展「宮崎進展」


狂った捕虜　1951年

●**会期**
12月4日(日)まで

●**会場**
平塚市美術館展示室

・**開館時間**　午前9時30分～午後4時50分（入場は午後4時30分まで）
・**観覧料**　一般600円、大・高校生400円、中・小学生200円

■平塚市美術館　電話35－2111

裏町（リュウ・ド・ムフタール）1972年

鎌倉市在住の洋画家宮崎進は、1922年（大正11年）山口県徳山市に生まれ、旅芸人の一座で舞台美術の仕事をしたのち、日本美術学校に入り、油絵を学ぶ。出征、シベリア抑留と戦争体験を経て、1967年第10回安井賞を受賞。現在に至るまでおう盛な制作活動を続けている。

本展は、多彩な展開を示しながらも、その底に自らの生のあかしとしての表現を一貫して探り続ける宮崎進の芸術世界を、初期から近作までの代表作と、新作の二部構成約100点により紹介する。

油彩画60点　水彩・コラージュ6点
ドローイング　17点　デッサン　12点

赤ちゃんの健康メモ

予防接種●12月カレンダー

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【12月の3か月児】
・7日　6年8月1日～15日
・21日　6年8月16日～31日

【12月の1歳6か月児】
・6日　5年6月1日～10日
・13日　5年6月11日～20日
・20日　5年6月21日～30日

【12月の3歳児】
・1日　3年10月1日～10日
・15日　3年10月11日～20日
・22日　3年10月21日～31日

■3歳児は尿検査も実施

虫歯予防教室

■対象　12月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　12月14日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

母親父親教室

12月の日程

■**前期**（妊娠6か月までの方）
5日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生、妊婦体操
12日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養、調理実習と試食
16日　午後1時30分～4時
乳房マッサージ、赤ちゃんの育て方
■**後期**（妊娠8か月以降の方）
19日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
26日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（5日と19日）、手ふきタオル（12日と26日）、エプロンと三角布（12日）、歯ブラシとコップ（5日）を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

お誕生前健康診査

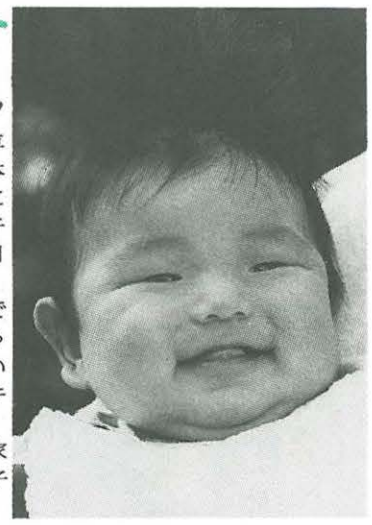
生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
母子手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　12月5日、19日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

赤ちゃんのステージ

野澤（のざわ）　颯（はやて）ちゃん



☆平塚市桜ヶ丘12―50日産車体アパート1―203　日産車体コンピュータサービス株式会社にお勤めの野澤均さん（29歳）と幸子さん（25歳）の長男。平成6年7月31日生まれ。身長62cm、体重7kg。お父さんもお母さんもバイクが好きで風にちなんだ名前をもらった颯ちゃん。早く一緒にツーリングに行きたいとお父さんだが、今のところはミッキーマウスのぬいぐるみがお気に入り。昼間はいつも近くのおばあちゃんの家に行って遊んでいる。二人目は女の子がいいなとお母さん。

募集
はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は10人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

健康診査

歯ぐきの検診

▽日時　11月22日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽内容　検診と歯みがきの練習
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

漢方薬と気功

市では、漢方薬についての講演会を開く。気功も紹介するのでご参加を。
▽日時　11月29日（火）午前10時～11時30分
▽会場　岡崎公民館
▽講師　江嶋氏
▽受講料　無料
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

シルバー・ヘルス

心の健康相談

【老人性痴呆（ちほう）疾患相談】
▽日時　11月16日（水）午後1時30分～4時
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れなど痴呆に悩んでいる方

【心の健康相談】
▽日程　11月22日（火）、12月7日（水）、13日（火）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心の悩み、ノイローゼ、アルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー（訪問も可）
※申し込みおよび問い合わせ先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

小児成人病予防講演会開く

市では、最近増えているといわれる小児成人病の予防について講演会を開く。
▽日時　11月28日（月）午後2時～3時30分
▽会場　勤労会館
▽対象　3歳～小学校低学年の子供をお持ちの保護者
▽演題と講師　幼児期の食事について　和洋女子大学教授　坂本元子氏
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

予防接種ホットライン開設

予防接種について電話で相談を受けるホットラインがオープンした。聞きたいこと、相談ごとなどにご利用を。
▽相談日　月曜日～金曜日
▽時間　午前9時30分～12時、午後1時～4時
▽相談電話　045―671―一八五八（予防接種リサーチセンター）

育児教室開く

▽対象　平成6年6月1日～7月31日生まれの乳児とお母さん
▽日程と内容
・12月2日（金）離乳食のすすめ方、楽しく子育てを
・1月6日（金）赤ちゃんに多い病気と育児
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　保健センター
▽持ち物　バスタオル（12月2日のみ）
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

育児なんでも百科

アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎は、先天的、遺伝的にできる湿しんで、小さな子供によくできる。
乳児期は水分のあるボツボツが顔にでき、かゆみも強い。幼児期になるとカサついた発しんが首筋やひじ、ひざの内側などにできる。成長するにつれ、軽くなるのがほとんどだが、成人まで持ち越す例もある。
この皮膚炎は、汗や衣服の刺激、ほこりやダニ、食べ物、ストレス、気候の変化などが原因となっている。子供にとって湿しんのかゆみはつらいものであり、適切な治療と予防で和らげてあげたい。
治療は医師に診断してもらい、処方された薬を指示通り根気よく続ける。予防も医師と相談して対策をとるが、一般的には次の事に心掛ける。①爪は丸く切り清潔にしておく。②皮膚を強くこすらず清潔に保つ。③肌着は刺激の少ない木綿製品にする。④アレルギーの原因となるような動植物は避ける。⑤部屋の掃除、換気に努める。
アトピー性皮膚炎は、湿しんを悪化させないように家族ぐるみで協力して欲しい。
（健康課）

第19回平塚市保育園児絵画展

会場　中央公民館
日時　11月23日（祝）～27日（日）
（ただし24日（木）は休館）
午前10時～午後6時
（ただし、最終日は午後4時まで）
市内の保育園児の絵と友好都市花巻市と高山市の保育園児の作品を展示します

※問い合わせ　大神保育園　電話55－6620

第17回福祉会館まつりを開催

福祉会館が行っている各種講座やサークル活動の成果を発表します。お誘い合わせのうえお出掛けください。
会場　福祉会館
●**演芸発表**
・11月22日（火）、23日（祝）10時～15時
●**作品の展示会**
・11月22日（火）～24日（木）10時～15時
●**お茶席**
・11月22日（火）～24日（木）10時～14時30分
●**ゲートボール大会**
・11月23日（祝）9時開始、雨天24日（木）
●**囲碁将棋大会**
・11月24日（木）9時30分開始

※問い合わせ　福祉会館　電話33－2333

広報手帳

◆年末慰問金を支給

社会福祉協議会では、在宅の重度障害者の方に年末慰問金を支給する。

▽対象　市内にお住まいの方で（現在施設に入所している方は除く）、身体障害者手帳1～2級および療育手帳A1～A2をお持ちの方

該当される方は、お住まいの地区の民生委員に連絡を。なお、昨年慰問金を受給している方は、住所などに変更がなければ連絡しなくても構わない。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

◆学校給食展開く

教育委員会では、学校給食を通じて学校・家庭・地域のふれあいの輪を作るため、学校給食展を開く。ご来場を。

▽日程　11月17日（木）～22日（火）

・時間　午前10時～午後6時30分（22日は午後3時まで）

▽会場　市民プラザ

▽内容　給食の献立展示、栄養指導コーナー、ランチルームコーナーなど

問い合わせは、学務課保健給食係（内線五六四）へ。

◆身障補装具の相談

身体障害者手帳を所持している方の補装具巡回相談が開かれる。

▽日程・内容　11月28日(月)12月26日(月)整形ブロック、12月14日（水）耳鼻科

・時間　午後1時～2時

▽会場　福祉会館

問い合わせは、障害福祉課障害福祉係（内線二二二）へ。

◆第二東名の公聴会

県では、神奈川県環境影響評価条例に基づき、第二東名自動車道事業および厚木秦野道路事業の環境影響予測評価書案に対する公聴会と、再見解書の写しの縦覧をする。

【公聴会】

環境保全上の見地から公述を希望する方は、公述申出書（市、県の都市計画課および縦覧場所に設置）を県環境影響審査課（〒231横浜市中区日本大通1）へ提出を。

①第二東名自動車道

▽日時　12月16日（金）午後5時～

▽会場　厚木市立戸田小学校

▽申出期限　12月2日（金）

②厚木秦野道路

▽日時　12月18日（日）午後5時～

▽会場　秦野市立南が丘小学校

▽申出期限　12月5日（月）

【再見解書の写しの縦覧】

▽縦覧期限　12月9日（金）

・時間　午前9時～午後5時（土・日・祭日は除く）

▽縦覧場所　神田公民館、土屋公民館

問い合わせは、県環境影響審査課（電話045－201－一一一一内線三九〇四）または市環境保全課（内線三三〇）へ。

◆中央公民館が休館

全館消毒のため二日間臨時休館するので、お間違えのないように。

▽期間　12月6日（火）～7日（水）

問い合わせは、中央公民館（電話34－二一一一）へ。

◆健康講座を開く

済生会平塚病院では、健康講座を開く。参加無料。

▽日時　11月22日（火）午後2時～3時30分

▽会場　済生会平塚病院

▽内容　老人の家庭看護について

問い合わせは、同病院医事課（電話31－〇五二〇）へ。

◆県民フォーラムへ

県では、「かながわ子ども未来計画」の策定にあたり、県民フォーラムを開く。入場自由。

▽日時　11月19日（土）午後2時～4時30分

▽会場　教育会館

▽内容　シンポジウム「まず、子どもから」

▽募集人員　三百人（先着順）

問い合わせは、県児童福祉課（電話045－201－一一一一内線五四五五）へ。

◆人権講演会開く

横浜国際人権センターでは、人権啓発講演会を開く。

▽日時　12月8日（木）午前10時開演

▽会場　横浜国際平和会議場

▽内容、講師　①インドのカースト制度と日本の被差別部落問題について、バクワン・ダス氏　②国境なき医師団の活動について、ドミニク・レギュイエ氏

▽入場料　一千円

問い合わせは、福祉政策課庶務担当（内線五〇五）へ。

◆園芸教室を開く

▽日時　12月9日（金）午前9時30分～11時30分

▽会場　県農業会館（駅南口）

▽講師　園芸研究家　鎌田博氏

▽内容　果樹の整枝とせん定

問い合わせは、県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）へ。

◆技術校で受講生を

藤沢高等職業技術校では、講習会の受講生を募集する。

【C言語基礎コース】

▽日程　12月12日（月）～15日（木）

・時間　午前8時50分～午後4時10分

▽募集人員　20人（抽選）

▽申込期限　11月28日（月）

申し込みおよび問い合わせは、同校（電話〇四六六－25－二四二五）へ。

◆パートフォーラム

湘南労働センターでは、パート労働地域フォーラムを開く。

▽日時　11月29日（火）午後1時30分～4時

▽会場　湘南NDビル藤沢産業センター6階会議室

▽内容・講師　21世紀に向けてのパートタイム労働を考える、樋口美雄氏

▽募集人員　百人

申し込みは、同センター（電話〇四六七－85－一一七一）へ。

◆店舗選びの目安に

理容店、美容店、クリーニング店は、厚生大臣認可の標準営業約款登録店の利用を。

標準営業約款制度についての問い合わせは、全国環境衛生営業指導センター（電話03－三三五一－二三八一）へ。

◆経営相談会を開く

神奈川県工業試験所では、技術講演会と技術・経営相談会を開く。

▽日時　12月1日（木）午後1時～4時30分

▽会場　湘南地区行政センター

▽内容　PL法を活用した我が社の経営事例

申し込みおよび問い合わせは、同試験所（電話045－771－一三〇一内線二五三）へ。

◆健康情報の利用を

神奈川県保険医協会では、地域住民の健康増進のため、医療に関するテレホンサービスを実施している。電話045－453－一一三三へ。

樹木を斡旋している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線五九一）へ。

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・沼田光憲・憲次　三千円、関秀雄　五千円、市民相談室募金箱　一千三十九円、十二人会　一千円、平川恵美子　一千円、今井邦光　一千二百五十一円、秦奎昭　百万円、ぶーがる湘南友の会　四万三千八百十四円、平塚敬友会　一万五千四十七円、長尾準平　二千円、福祉展会場募金箱　九千百四十七円、神奈川県空手道選手権大会実行委員会　十万円、平塚市ごみ減量化婦人の会　一万九千九百五円、観星会　十一万八千百六十円、花水地区南部長寿会　一万五千十九円、匿名　五千円

▽**児童福祉へ**　・匿名　二千円

▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　四千円

▽**交通遺児へ**　・神奈川自転車商協同組合　五十九万九千円、川久保孝行　十万円

▽**心身障害児者へ**　・野井正紀　十万円

▽**美術館へ**　・関口尚利　二千万円

▽**お譲りする樹木**　・ゆずり（樹高5メートル、1本）は（樹高5メートル、1本）

●**文化振興基金**

文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、文化行政推進室文化振興係（内線六七三）へ。（敬称略）

・観星会　十万円、水天宮ふれあいフェスティバル実行委員会　七万一千五百七十五円、平塚三曲連盟・芸能合同公演　二千六百円、榎本弥栄子　十万円

●**みどり基金**

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線五九一）へ。（敬称略）

・フリーマーケット出店者一同　十万二千円

声のひろば

風俗看板の規制を

関係機関と協力し看板の撤去指導を

撤去しても次から次へと張り出される風俗看板

質問

私は地域の環境美化推進員を　環境づくりを合言葉に、地域の人たちと協力し、清掃活動等を行っています。

お答え

（札場町　森部日呂子さん）

最近、街路樹や電柱、公衆電話等いたるところに風俗看板やちらしがはってあるのが目につきますが、市では、これらの規制をできないのでしょうか。

風俗看板やちらしは、青少年の健全育成や環境美化の推進上有害であるばかりでなく、一般の通行の妨げともなっています。

これらの風俗看板は、道路の不法占用となることから、県や市の道路管理者と、電柱等の管理者である東京電力やNTTとの連携により、業者へ除去の指導をするとともに、撤去を行っています。

また、青少年のより良い環境づくりを推進するため、市で委嘱をしている青少年環境浄化員や、青少年指導員など地域青少年育成関係者の協力を得て、撤去や通報活動を行っています。

風俗看板は、撤去してもすぐに新たに設置されてしまうのが実情となっていますが、良好な社会環境づくりのため、今後も関係機関の協力を得ながら、業者への指導と看板の撤去を行っていきます。

（道路総務課・青少年課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

中原御殿跡の碑

徳川家康は、鷹狩りを名目として関東各地に民情視察を行っていたとされています。この家康の鷹狩りにちなむ地名も、市内に幾つか残されており、田村の「駒返橋」などもその例の一つです。

鷹狩りの際、休憩と宿泊を兼ねた施設として設けられたのが「御殿」といわれるものです。「新編相模国風土記稿」によると、相模国には御殿が五か所、御茶屋が四か所、その他四か所存在したとありますが、御殿と御茶屋に明確な区別はなかったといわれます。

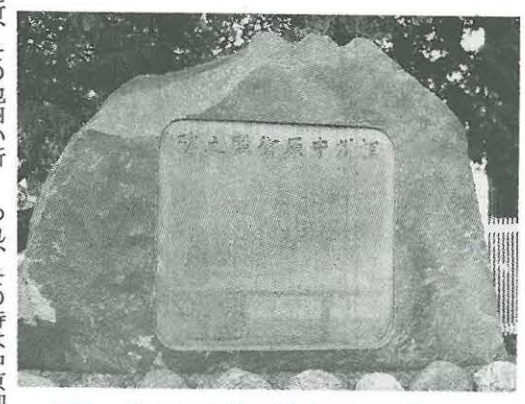
中原御殿の造営年代には諸説があります。文禄四年（一五九五）、豊田本郷の茶屋（清雲寺）が秋の洪水のため使用できなくなったため、代官頭伊奈忠次が見立て御殿を建てたとあるのをはじめ「中原宿諸事明細覚書」によると「天正年中、中原御殿立」とあり、さらに、「相中留恩記略」によると「文禄元年二月、朝鮮の役に、江戸を御首途あらせられ、四日、中原に着御」したとあり、その造営年については判然としません。

家康が関東に入国を果たしてから、江戸に常住した期間は延べ四年一か月、駿府に移ってからも江戸へ行ったのは六回、その往復に中原御殿を利用したかといえば、そうでもなく休憩通過が主であったようです。しかし、家康の鷹狩りは、中原村近辺が多かったといわれ、その時は中原御殿を利用しました。

中原御殿の規模は、「風土記稿」によると「宿の中程より西の方、九十六間を隔てあり、東西七十八間、南北五十六間、東を表とす、四方に堀幅六間あり」とあり、現在その敷地は中原小学校地になっています。

「相州中原御殿之碑」は、平成元年五月、御殿跡中原小学校校門脇に建てられました。

（博物館主任学芸員土井浩）



現在、中原小学校の敷地となっている。当時の中原御殿を伝える校門脇の碑